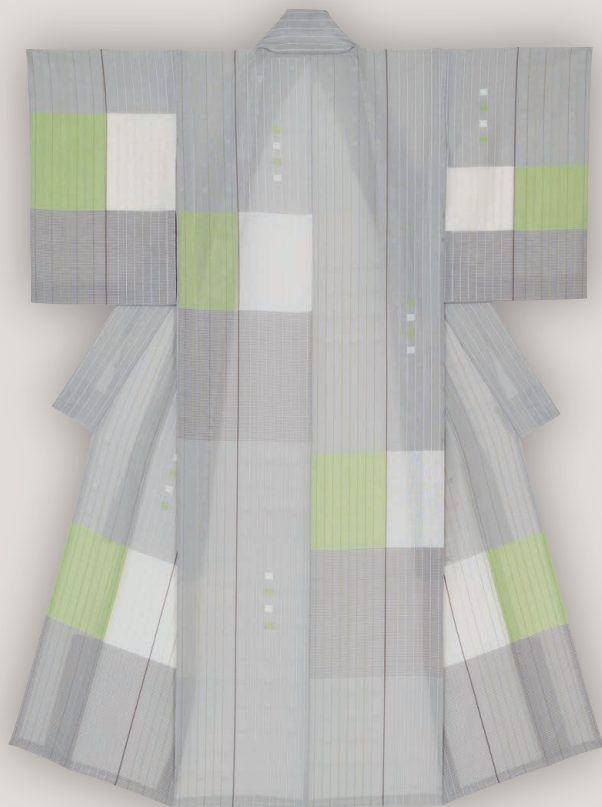


文部科学大臣賞

ゆうぜんほうもんぎ「なみにさかな」
友禅訪問着「波に魚」 大村 幸太郎

作品の発端は、線の羅列や交差のみで何か風景がでないか
ということでした。それを繰り返すうちに、この構図が出来上がりました。



日本工芸会会長賞

こめおりきもの「がーでん」
穀織着物「Garden」 海老ヶ瀬 順子

春になり庭の草木は湧き出るが如く次々と芽を出し若い葉は輝いて見えます。
庭仕事をしている時、ふとこの若草色の生かせる着物をとを考えました。

日本工芸会新人賞

たんおうどうこうす
鍛黄銅合子
「つきよのほまべ
「月夜の浜辺
さめがれい」
サメガレイ」

植田 千香子

まんまるのお月さまが登る夜、
水面の下の砂の中に
身を潜めるカレイを、
鍛金と煮色で表現しました。



日本工芸会奨励賞

きりかぬがざりびこ
截金飾篭
「こうさいまんげ」
「光彩万華」

藤野 聖子

春の日の光と風が
繰り広げる優しく煌めく
幻想的な空間を
表現しました。



第70回

日本伝統工芸展 大阪展

10月18日(水)→23日(月) 大阪高島屋 7階グランドホール

ご入場時間＝午前10時～午後6時30分(午後7時閉場) ※最終日10月23日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場)
※都合により変更となる場合がございます。最新の情報は、工芸会近畿支部のホームページをご覧ください。

入場料〈税込〉＝ 一般500円(当日券のみ)／大学生以下無料

主催＝ 大阪府教育委員会、NHK大阪放送局、朝日新聞社、日本工芸会 後援＝ 大阪市 協賛＝ パナソニック ホールディングス

※「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

列品
解説

- 10月18日(水) 午後2時 〈陶芸〉神農 巖
- 10月19日(木) 午後2時 〈漆芸〉江藤 國雄
- 10月20日(金) 午後2時 〈木竹工〉宮本 貞治 重要無形文化財保持者
- 10月21日(土) 午後2時 〈染織〉森口 邦彦 重要無形文化財保持者
- 10月22日(日) 午後1時 〈人形〉青江 桂子/午後2時 〈諸工芸〉中村 佳睦
- 10月23日(月) 午後2時 〈金工〉中村 鏡舞

自作を
語る

- 10月21日(土) 午前11時
〈染織〉大村 幸太郎
〈染織〉海老ヶ瀬 順子
- 10月22日(日) 午前11時
〈諸工芸〉藤野 聖子
〈金工〉植田 千香子

特別展示 わざを伝える

- 「白磁」前田 昭博 重要無形文化財保持者
- 「木工芸」須田 賢司 重要無形文化財保持者

我が国には、世界に卓絶する工芸の伝統があります。伝統は、生きて流れているもので、永遠にかわらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。伝統工芸は、単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。伝統こそ工芸の基礎になるもので、これをしっかりと把握し、父祖から受けついで優れた技術を一層錬磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると思います。昭和25年、文化財保護法が施行され、歴史上、若しくは芸術上特に価値の高い工芸技術を、国として保護育成することになりました。私どもは、その趣旨にそって、昭和29年以来陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門にわたり、各作家の作品を厳重鑑査し、入選作品によって日本伝統工芸展を開催してきました。

このたび、第70回展を開催し、広く人々の御清鑑を仰ぎ、我が国工芸技術の健全な発展に寄与しようとするものであります。重要無形文化財保持者、受賞作家、近畿在住作家の作品を中心に、入選作品約300点を一堂に展覧いたします。



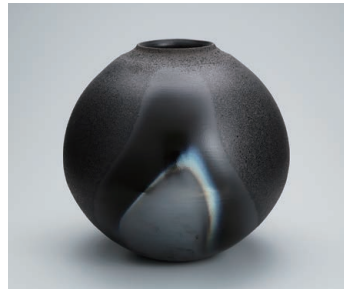
日本工芸会総裁賞
ちようしつばこ「はるかに」
彫漆箱「遙かに」
松本 達弥



高松宮記念賞
じんだいすきまさめづくりいためぞうがんにだんじよく
神代杉柁目造板目象嵌二段卓
福嶋 則夫



東京都知事賞
ぬのめけしもりぞうがんへんけいてつかき「あうん」
布目銷盛象嵌扁形鉄花器「阿咩」
鹿島 和生



NHK会長賞
やきしめようへんつば
焼締窯変壺
山本 佳靖



朝日新聞社賞
とうちようさいしき「むてき」
陶彫彩色「霧笛」
中村 弘峰



日本工芸会保持者賞
ゆうせんしつぽうちゆうしょうもんかき
有線七宝抽象文花器
柴田 明



第70回記念賞
つむぎおりかすりきもの「みなも」
紬織緋着物「みなも」
大高 美由紀



第70回記念賞
まさえはこ「こもれびのくまがいそう」
蒔絵箱「木洩日の熊谷草」
鬼平 慶司



第70回記念賞
にれもくがかざりばこ
榎木画飾箱
島田 晶夫



日本工芸会奨励賞
さいでいせんもんぼち「はなびらだんす」
彩泥線紋鉢「花びらだんす」
宇佐美 成治



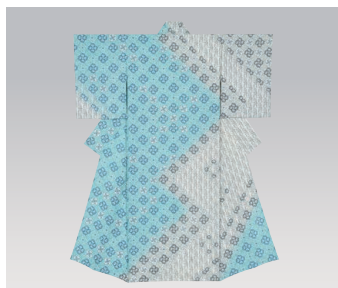
日本工芸会奨励賞
ろうぎんじぞうがんはこ「とき」
臙銀地象嵌匣「時」
奥村 公規



日本工芸会奨励賞
ろうぎんもりき「しき」
臙銀盛器「式」
松本 育祥



日本工芸会奨励賞
はなご「ふいり」
花籠「斑入り」
江花 美咲



日本工芸会新人賞
もくはんずりさらさきもの「そうしょう」
木版摺更紗着物「蒼晶」
鈴田 清人



日本工芸会新人賞
かんしつきんまばこ「るりとうか」
乾漆蒟醬箱「瑠璃藤花」
北岡 道代

同時
開催

「工芸の美—未来へ—」

7階グランドホール前 特設会場

第70回展出品作家による暮らしに寄り添う作品を展覧いたします。

お問い合わせ先

公益社団法人 日本工芸会近畿支部

〒604-8183 京都市中京区高倉通三条上 京都府京都文化博物館内

TEL. 075-252-5205

<https://nihonkogeikaikinki.jp/>

